

ねえーねえ！
おしえて



てんこうせい
転校生
知りたがりくん

瀬戸って？ せとものって？

瀬戸のじまんを
おしえてっ！

瀬戸の
ジョーシキ！



せとものしじょし
せともの知り女子
せとっこちゃん



瀬戸は「せとものまち」だから
瀬戸って呼ばれるようになったんだよね？



ちがうよ、逆だよ。瀬戸でつくられた
やきものだから「せともの」っていうんだよ。



でも…やきもののことを「せともの」っていつてるよ。やきものは
全部瀬戸でつくっているわけじゃないでしょ？

そこが瀬戸のすごいところだよ。瀬戸のやきものづくりは
千年以上前から始まったんだ。白い粘土を原料に、鎌倉・室町時代には
日本で瀬戸だけが釉薬をかけた陶器をつくれたの。江戸時代の終わりには
磁器もつくるようになり、日本中に瀬戸のやきものが
売られて、やきものと言えば瀬戸でつくられたもの、
「せともの」となったんだよ。

豆知識

せともの祭

9月第2土日に開催されます。瀬戸川ぞいにたくさんのせともののお店が並びます。

日本遺産

地域の歴史や特色を通じて、日本の伝統や文化を代表するストーリーを
文化庁が認定するものです。



それはたしかにすごいね。陶器と磁器って
どちらもやきものだよ。何が違うの？

陶器は粘土を原料につくられていて、磁器は石と粘土を
混ぜたものを原料にしているんだ。磁器はうすくても割
れにくくて陶器より丈夫で光も通すよ。陶器も磁器も表面
がツルツルしていることが多いけど、これはガラス質の釉薬という
コーティング材がかかっているため。釉薬をかけることでやきもの
をきれいにみせたり、丈夫になったり、水を通しにくくするよ。
陶器と磁器の違いはこれで分かったと思うけど、瀬戸には陶器の神
様と磁器の神様がそれぞれにいるのは知ってた？



陶器



磁器



神様も陶器と磁器に分かれているの？
なんか変なの、聞いたことがないよ。

瀬戸ではみんな知っているけどね。中国で修業してやきものつく
り方を瀬戸にはじめて伝えたといわれているのが陶器の神様
(陶祖)の加藤四郎左衛門景正(通称 藤四郎)、九州で修
業をして磁器のつくり方を瀬戸に伝えたのが磁器の神様(磁祖)
加藤民吉。民吉のおかげで磁器づくりがとても発展したから、
瀬戸の人たちは民吉にとっても感謝しているんだ。せともの祭は、も
ともとは民吉をまつた薫神神社のお祭りだからね。



藤四郎



民吉



せともの祭なら知っている。そうだったんだ。
でも瀬戸ってやきもの以外に誇れることあるの？

瀬戸は平成29年に愛知県ではじめて日本遺産に認定されたまちで、
山、森林、川など豊かな自然に恵まれてオオサンショウウオだっ
ている、尾張徳川家とも縁があって市内には徳川家康の息子、義
直のお墓もあるんだ。やきものだけってわけじゃない！

